



2014.10 No. 52

【発行】JAM京滋 〒604-8854 京都市中京区壬生仙念町30-2 京都労働者総合会館5F
TEL(075)841-8251 / FAX(075)811-8220
Email: jam-union_keiji@labor.or.jp (名称:ジャム京滋)

あなたの知人、友人が組合のない所で働いていませんか、組合結成の相談は

JAM京滋
075-841-8251

JAM京滋第16回定期大会

— 情熱・対話・行動 —
原点へ立ち返り、未来を切り拓こう!



▲主催者を代表して挨拶する
生田執行委員長

▶活動方針について意見を述べる川端代議員



◀団結してガンバロー!!

JAM京滋は9月20日に京都国際ホテルにて、第16回定期大会を168名の参加で開催した。大会では活動報告、会計報告、会計監査報告があり、午後からは2015年度活動方針、予算、政策実現活動の取り組み、労働協約と2014年年末一時金の取り組みが提案され、それぞれ全会一致で採択された。また、特別決議「組織内議員の勝利に向けた決議」を採択し、満場の拍手で確認した。

JAM京滋2015年度政策実現活動の取り組み、組織内議員の勝利に向けた取り組みをスタート!!



“「情熱と行動力」で頑張りますので
ご支援よろしくをお願いします。”

土肥浩資 (どい こうすけ) さん・新人
ダイキン工業労組滋賀支部書記次長
●来年9月に予定されている
草津市議会議員選挙予定候補者



“ひろがる未来に、ふみだす一歩
ご支援よろしくをお願いします。”

山本拓史 (やまもと ひろふみ) さん・現職
京都市議員
●来年4月に予定されている
京都市議会議員選挙予定候補者

京都府北部の記録的豪雨災害被災地ボランティア



▲裏山の土砂崩れにより流入した土砂撤去作業を行う 8月23日 福知山市



2014年8月16日深夜から17日未明にかけて、京都府北部は停滞前線の影響で記録的な豪雨に見舞われ、浸水・土砂災害等甚大な被害が発生した。JAM京滋の組合並びに組合員の被災は床上15件、床下32件、住宅崩壊1件等多くの組合の方々が被災されました。連合京都によるボランティア活動にJAM京滋としても積極的に参加し救援活動を行いました。また、単組独自の救援活動等多くのボランティア活動が悪天候の中、行われました。

労働協約と 2014年年末一時金の取り組み

●労働協約

■最重点課題について

JAM「労働時間に関する指針」に基づき労働時間に関する取り組みを行う。

■重点課題について

1.65歳までの雇用・所得確保の取り組み

- (1)高年齢者雇用安定法改正法に基づく、65歳までの雇用・所得確保について「65歳までの雇用・所得確保に向けた指針」に基づく取り組みを進める。
- (2)無年金に対応する65歳までの希望者全員の雇用確保について、労働協約に明記する。
- (3)高年齢者雇用における賃金の在り方については、その将来像も含め、労使で検討する場を設ける。

2.非正規労働者に対する取り組み

- (1)有期労働契約について「JAMの取り組み指針」に基づいて取り組みを進める。
- (2)派遣労働者についての取り組み

■引き続き取り組むべき項目、要点検項目について

★上記の課題・引き続き取り組むべき項目・要点検項目についての詳細は送付済み資料をご参照下さい。

●2014年年末一時金の取り組み

- 1.年間5ヵ月基準または半期2.5ヵ月基準の要求とする。
- 2.支出を考慮した最低到達基準として、年間4ヵ月または半期2ヵ月とする。

要求提出日 10月23日(木)までに
回答指定日 11月13日(木)までに

子ども平和・ヒロシマ体験学習

——今年も元気にJAM京滋から15名が参加——

8月5・6日の両日広島を訪れ、体験学習を行った。JAM京滋は平和を守る取り組みとして、毎年、広島へ組合員の子弟を派遣しています。核の恐ろしさ戦争の悲惨さに触れることで、何故「核」を使うような戦争が起こったのか、知らないではなく知ることから始める平和希求の活動として、「子ども平和・ヒロシマ体験学習」活動を行なっています。



▶語り部さんを囲んで



◀雨の原爆ドームの前で